

どうなっているの？

工場などの煙で空気がよごれてしまうよ

大気汚染やPM2.5って聞いたことある？世界では、工場や自動車から出される煙や排気ガスで空気がよごれて、ぜんそくなどの病気になってしまう人もいます。



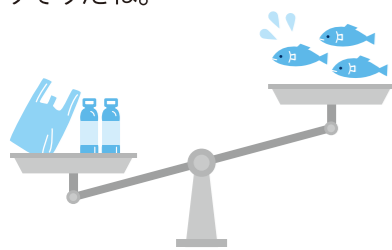
生き物がくらせる森がへっているよ

紙や木材にしたり、畑を作ったりするために、東南アジアや南米などではたくさんの木が切られているんだ。



油やポイ捨てされたごみで川や海がよごれてしまうよ

工場や家庭から出る油やよごれた水、プラスチックごみが川や海に流れると、生き物が苦しんでしまうし、わたしたちが食べる魚にも影響がありそうだね。



2050

何も対策をとらないと、2050年までに海洋プラスチックごみの量が、魚の重量を上回るって言われているよ。

※ World Economic Forum (2016) The New Plastics Economy: Rethinking the future of plasticsによる推計値

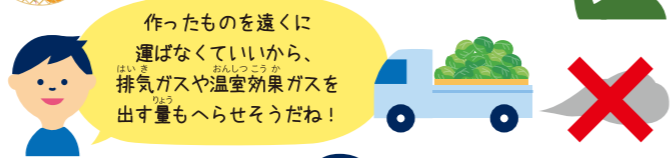
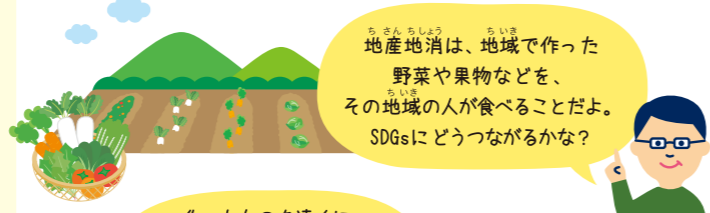
ここをひらいて、次は横浜のようすを見てみよう！



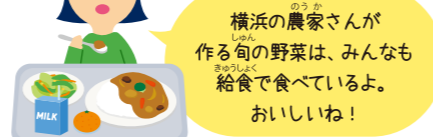
SDGs (持続可能な開発目標)って？

SDGsは、すべての人がずっと住み続けられる、よりよい世界をつくるためにはどうしたらいいかを、世界のみんなを考えて立てられた17個の目標のこと。みんなの毎日の生活に、とても深いつながりがあるよ。

みんなも考えてみよう！ 地産地消×SDGs I



市内産農畜産物PRキャラクターはま菜ちゃん



関係の深いゴール



このほかにも、関係の深いゴールを考えてみよう！

タテ↓とヨコ→をさがしてみよう！
Q 横浜市内で見られる23種類の生き物や植物がかくれているよ。さがしてみよう。

ア	オ	ダ	イ	シ	ヨ	ウ	ツ
オ	ケ	ラ	ス	ス	キ	グ	ク
サ	タ	ヌ	キ	ア	ジ	イ	シ
ギ	ン	ヤ	ン	マ	ラ	ス	ロ
ナ	ヤ	マ	カ	ガ	シ	ズ	カ
ズ	ア	ユ	サ	エ	ク	メ	ナ
ナ	ア	リ	カル	ガ	モ	ヘ	
カ	ブ	ト	ム	シ	マ	ヘ	ビ



答えはホームページにのってるよ！



横浜市みどり環境局
環境活動事業課
TEL: 045-671-2484
(2024年6月発行)

どうなっているの？

横浜の環境



地球の環境は

毎日たくさんのごみが出されているよ

横浜市民1人あたりで考えると、1年間で225kg!

横浜では1年間に、おおよそ85万トン※のごみが出ているよ。

横浜ではもやすごみは焼却工場でもやして灰にして、最終処分場にうめているけれど、うめられる量には限りがあるから、ごみをへらして長くつかえるようにすることが大切なんだ。

※2022年度のおおよその実績値



横浜市から出されたごみ



横浜市がもつ最終処分場

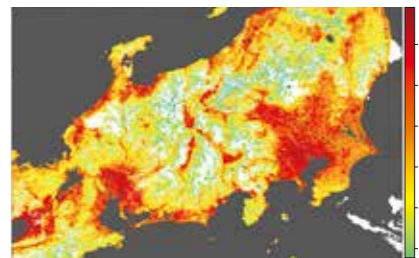
だんだん暑くなって災害がふえているよ

電気をつくったり、車に乗ったりするために、石油や石炭などの化石燃料を使うと、温室効果ガス(二酸化炭素など)がふえて地球をおおい、気温が上がると言われているよ。

気温が上がることで、台風や大雨による自然災害がふえたり、野菜や果物が育ちにくくなったりしているんだ。

横浜市では、2023年には最高気温が30℃を超える「真夏日」が84日※もあったよ。

※横浜地方気象台観測値より



宇宙から見た日本の夏(2018年8月1日)
©JAXA/EORC



消しゴムはんこアニメーションを見て、気候変動について考えよう

いろんな問題があることがわかったね。人も生き物もずっと住み続けられる世界をつくるために、何ができるかな？

ごみをへらす取組を進めているよ

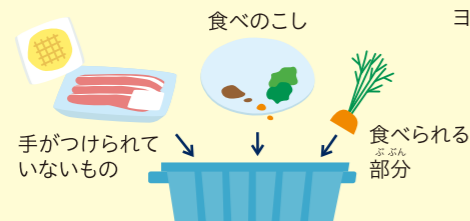
3R(リデュース、リユース、リサイクル)を進めて、ごみの量は少しずつ減っているよ。リサイクルした物から作られた、身近な物をさがしてみよう。プラスチックごみや食品ロスをへらすことも大切だね。



2023年度 ヨコハマ3R夢!
ポスターコンクール 小学校高学年の部
ヨコハマ3R夢大賞作品

食品ロスってなに?

食べられるのに、
捨てられてしまう
食べ物のことを言うよ



食べられる量を
よそおう!

横浜の環境は どうなっているの?



毎日、きれいな空気を守っているよ

1950年ごろは、横浜でも工場からの煙で空気がよごれていたんだ。当時の人たちが、空気をよごさない燃料や機械を使うルールを決めて、きれいな空気を取りもどしてきたよ。



1950年~60年ごろの
京浜工業地帯
(神奈川県ホームページより)

最近の横浜の空のようす



撮影地:
横浜ランドマークタワー69階
展望フロアスカイガーデン

水再生センターでは
どうやって水をきれいしているのかな。
動画を見てみよう。



よこはま
横浜市水環境キャラクター
かぼのだいちゃん

使った水はきれいにして、 川や海に流しているよ

横浜では、今から60年ほど前はみんなが使ったよごれた水をそのまま川や海に流していたんだ。今は、よごれた水は下水管で集めて、水再生センターできれいにしてから川や海に流しているよ。

下水道が広まって、水遊びやつりができるようにになったし、川にはアユももどってきているよ。



中部水再生センター



生き物調べのようす

生き物のすみかをつくっているよ!



川の流るるを変える石組みのようす



かたびらがわ
帷子川のアユ

二酸化炭素をへらす取組を進めているよ

横浜市では、2050年までに温室効果ガスを実質ゼロにすること※をめざして、省エネルギーにつながる行動をよびかけているよ。

また、自然の力を使った発電や、排気ガスを出さない、水素で走る自動車を広めていて、温室効果ガスを出す量は少しずつ減っているんだ。

※「脱炭素化」というよ。どういうことかな?
調べてみよう!



学校に設置した太陽光発電設備



水素で走るバス



ハマウィング

おうちの人やお友達と
行ってみよう!

開園・開館の状況については、お出かけの前に、ホームページ等で最新状況をご確認ください。

たくさんの生き物や自然とふれあおう!



森のおさんぽラリー
(横浜自然観察の森)

市内に5館あるウェルカムセンターで、生き物に出会えるおさんぽラリーや、虫や野鳥の観察会に参加してみよう。横浜の森にすむ生き物のことを楽しみながら学べるよ。

【横浜自然観察の森】ウェルカムセンターはこの他に4館あります
横浜市栄区上郷町1562-1 ☎045-894-7474
京浜急行線金沢八景駅から神奈川中央交通バス(大船行き/上郷ネオポリス行き)「横浜霊園前」下車 徒歩約7分
(近隣にある上郷・森の家の駐車場が利用できます(有料))

動物園で、世界の動物をしらべてみよう!



オカピ

何の仲間かな?
飼育員さんに
聞いてみよう!

よこはま動物園ズーラシアでは、世界中のめずらしい動物や動物がくらす環境を見て感じて、楽しく知ることができるよ。動物たちを守るために、何ができるかな?

【よこはま動物園ズーラシア】

横浜市旭区上白根町1175-1 ☎045-959-1000
相鉄線鶴ヶ峰駅、相鉄線三ツ境駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄中山駅各駅から「よこはま動物園行き」バスで15分(駐車場あり)

水素ってなんだろう?どんなふうに見えるの?

【スイソテラス】

水素がどんなものかを見て体験することで、水素を身近に感じられるよ。

横浜市港北区綱島東4-3-9 ☎045-717-9434
東急東横線綱島駅から徒歩10分(駐車場なし)



【水素情報館 東京スイソミル】

目に見えない水素のことや水素を使った将来の生活を、見てさわって体験しながら知ることができるよ。

東京都江東区潮見1-3-2 ☎03-6666-6761
JR潮見駅から徒歩8分(駐車場2台)



ちょっとおでかけ♪

子ども「いきいき」
生き物調査の結果を見てみよう!



調査結果はこちら

さがしてみよう! 身近な生き物
横浜にもいろんな種類のチョウがいるけれど、「アオスジアゲハ」というチョウを知っているかな? ヒントを見て、さがしてみよう!



羽をひろげた大きさ
6~7cm

はねに青色のすじが入っていて、
すばやく飛びまわるよ。
見つけられるかな?



アオスジアゲハをさがすヒント

- その1 クスノキやタブノキの葉に卵を産むよ
- その2 春から秋にかけて見られるよ
- その3 いろんな花のみつをすいにくるよ



クスノキ